

# 令和4年度 箕輪町森林環境譲与税活用事業実施状況

令和5年11月

## 1 森林経営管理制度 市町村実施方針 作成済み

## 2 森林環境譲与税導入の効果

- ・中箕輪地区の1,289筆の地番図素案が作成されたことにより、当該地区における意向調査対象地選定のための準備が進んだ。
- ・箕輪町森林ビジョン策定のための事前調査を行うことができた。
- ・ながた自然公園利用者に整備された森林を体験してもらうことができた。
- ・危険木除去を含む私有林の整備ができた。

## 3 森林環境譲与税を活用した事業一覧

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）			
① 森林所有者の意向調査の準備作業（森林の現況把握、境界の確認・明確化等）	境界確定のための図面整備業務委託	4,180	3,991	0	189	山林における地番図の作成1,289筆	中箕輪地区の地番図素案が作成されたことにより、当該地区における意向調査対象地選定のための準備が進んだ。
① 森林所有者の意向調査の準備作業（森林の現況把握、境界の確認・明確化等）	森林ビジョン策定支援業務委託	2,987	2,987	0	0	町の森林の基礎情報、アンケートデータ等の取得	町の森林の現状分析や、町民アンケート等の実施により町の森林に対する町民の考え方を把握することができた。 令和5年度に「箕輪町森林ビジョン」を策定予定だが、その議論のための材料となる。
⑦ その他（間伐等の森林整備）	ながた自然公園支障木伐採	1,003	1,003	0	0	公園内0.3haにおいて支障木除去を実施	支障木除去により倒木の危険を減らすことができたことと、また、整備で公園内の森林が明るく快適になった。
③ 私有林整備	危険木等除去委託	367	367	0	0	1箇所	費用面の制約などから整備することができなかった私有林の危険木除去を含む整備を実施することで、倒木等の被害を防ぐことができた。
合計		8,537	8,348	0	189		

※なお、8,348千円のうち、8,168千円は令和4年度森林環境譲与税額であり、差額の180千円は令和3年度から繰り越した森林環境譲与税額を充当した。

### 事業区分表

① 森林所有者の意向調査の準備作業（森林の現況把握、境界の確認・明確化等）	⑪ 新たな組織の設立
② 森林所有者の意向調査	⑫ その他（人材育成・担い手の確保）
③ 私有林整備	⑬ 木造公共建築物等の整備・内装木質化
④ 公有林整備（財産区有林含む）	⑭ 地域における木質バイオマス利用推進
⑤ 森林保護対策	⑮ 森林・林業の意義や木材利用促進に関する普及活動等
⑥ 林道・林業専用道の整備・維持修繕	⑯ その他（木材利用・普及啓発関係）
⑦ その他（間伐等の森林整備）	⑰ 基金積立（森林整備等）
⑧ 担い手の確保に向けた取り組み	⑱ 基金積立（人材育成等）
⑨ 林業事業者の育成（労働安全対策や林業機械の導入含む）	⑲ 基金積立（木材利用等）
⑩ 専門員の雇用	⑳ 基金積立（執行残額等）